

第5回名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)問題対策

特別委員会会議録

1. 招集年月日 令和7年4月17日
2. 招集の場所 御嵩町役場 議場
3. 開 会 令和7年4月17日 午前9時02分 委員長宣告
4. 協議事項
 - (1)名鉄広見線の存続を求める請願の採択後の対応について
 - (2)次回委員会の開催日程について

議 事 日 程

令和7年4月17日(木曜日) 午前9時02分 開議

1 委員長あいさつ

2 議長あいさつ

3 協議事項

(1) 名鉄広見線の存続を求める請願の採択後の対応について

(2) 次回委員会の開催日程について

4 その他

出 席 委 員(10名)

委 員 長 山 田 徹

副 委 員 長 広 川 大 介

委 員 谷 口 鈴 男

委 員 岡 本 隆 子

委 員 高 山 由 行

委 員 伏 屋 光 幸

委 員 奥 村 悟

委 員 清 水 亮 太

委 員 鈴 木 秀 和

委 員 可 児 さとみ

その他出席した議員

議 長 大 沢 まり子

欠 席 委 員(1名)

委 員 鈴 木 篤 志

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 日比野 浩 士

議会事務局
書記 井上 美佐子

委員長(山田徹さん)

ただいまの出席員数は10名で定足数に達しておりますので、これより第5回名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)問題対策特別委員会を開会致します。

なお、鈴木篤志委員より本日の会議について欠席届が提出されておりますのでご報告いたします。

本日は、桜の季節でありこれから新緑の季節を迎えますが、名鉄問題についてもどこか終着点にたどり着かなくてはならないということで、急遽集まっていただきました。今日は特別委員会を最初に開催し、皆さんのご意見を確認の後、執行部に入っていただき協議会をさせていただきます。 よろしく願います。

それでは、議長ご挨拶をお願い致します。

議長(大沢まり子さん)

おはようございます。

委員長から話がありましたとおり、緊急でございますが特別委員会において重要な局面を迎えておりますので、しっかりと慎重審議よろしくお願い致します。

委員長(山田徹さん)

それでは協議事項に入らせていただきます。

名鉄広見線の存続を求める請願の採択後の対応についてということで、お話をいただきたいと思います。先月3月19日に議会の方で請願を採択していただき、その後4月4日に可児市議会、八百津町議会の方へ私と広川副委員長と、大沢議会議長と3人で行ってまいりました。議長より報告をいただきたいと思います。

議長(大沢まり子さん)

4日の11時から可児市議会にお邪魔しまして、議長、副議長とお会いしました。ケーブルテレビにも放映されていますし、新聞にも報道がありましたように、請願を可決採択し、項目の中に関係市町への伝達をお願いしたいとありましたので、伝達に上がりました。議長とのお話の中で、御嵩町にとっては死活問題であるが、可児市とっても重要な問題であるとお伝えしながら、何とか背中を押していただきたい、直接協議に応じるのは首長でありますので、議会として何とか後押しをお願いしたいということでお伝え致しました。議長は全議員にお伝えしますということで、その後に議員の意見を集約していきたいというお話までいただいております。伝達はされたようでございますが、協議会、全協での意見集約という話もありましたが、まだ協議会は開かれていないようであります。澤野議長も即答はされませんが、議会としても努力をするようなお返事をいただきました。その後、午後に八百

津町に伺いまして、議長と面談させていただいて、採択されたものをお届けしました。八百津はバスが便利というお話で、なかなか厳しいという感触でありました。八百津から御嵩のバロー辺りに出やすいと使い勝手がいいけれど、ということで八百津の中ではバス問題が大変なようで、行きたいところにバスで行けないという問題も出ているということでしたので、なかなか厳しい感触でありました。ご報告は以上です。補足がありましたら委員長よろしくをお願いします。

委員長(山田徹さん)

ありがとうございました。

議長から伝達の報告がありました。このことについてご質問ご意見ありましたらよろしくをお願いします。

委員(奥村悟さん)

可児市の澤野議長から意見を集約していきたいというのは分かりますが、その後利用人数以上の価値を見出す必要があるということでコメントがあるが、議長の方から具体的な話はあったでしょうか。

委員長(山田徹さん)

ただ今のご質問ですが、利用人数以上の価値を見出していくということにつきましては、特別具体的な法案というのはございません。広川委員の方から補足説明をさせていただきます。

副委員長(広川大介さん)

具体的にアイデアというお話は出なかったですけど、利用人数以上っていうのはいわゆる運賃以外の収入をどうやって上げていくかということを考えていかなきゃね、ということをお話しされていました。こちらもそういうつもりでいるわけですけども、そこを沢野議長もちゃんと理解してくださっていたという印象です。

委員(奥村悟さん)

可児市の方は時間はどのくらいでしたか。

委員長(山田徹さん)

おおむね15分程度だったと記憶しております。

委員(鈴木秀和さん)

八百津町の方なんですけど、八百津線がなくなって、直接八百津町の方から聞いたことはないですけど、なくさなきゃよかったという話もあるし、バスの組換えを考えているという話もある。なくさなきゃよかったという言葉はあった、そういう感覚はあったんでしょうか。

委員長(山田徹さん)

八百津町議長の話としては、やはり既になくなってこの現状だ、かなり落胆というか今更戻していただければということはないんだけど、という前置きをされまして、やはりバス路線の方を望んでおられ

るというようなことをおっしゃられておられただけです。

委員(谷口鈴男さん)

今回の可児市八百津町に対する報告に対しましては、御嵩町民から出された請願に対する報告でありますので、具体的な今後の進展を誰も問うことはできません。会談の中で、具体的に御嵩町議会として提案できる状態ではありませんので、仕方がないと思う。表敬訪問をしていただいたことは議会としてありがたいと位置付けておかないといけないと思います。ただ、今後の問題として特別委員会として行うか、議会全体として行うのか分かりませんが、可児市議会、八百津町議会との継続的な協議は非常に大事であるということで、今後の展開を特別委員会の方で合わせて協議をしておいていただければありがたい。ただ八百津につきましては、YAO バスがメインになりますけれども、御嵩町としては名鉄広見線に八百津の住民を引き付けておく方策が必要であります。御嵩町議会として八百津町議会にどうコミットしていくのか、内部での議論が必要だと私は考えます。今回の表敬訪問は非常にありがたかったです。ありがとうございました。

委員長(山田徹さん)

ありがとうございました。ただいま谷口委員の方からお話のありました前段の部分につきまして、八百津町を除く可児市の方ですけれども、話を進めるにあたりまして、やはり御嵩町議会の方も具体的な存続の方法、方針がまだ各委員さんの方でそれぞれの思いがあると思いますけれども、そのあたりを統一で意思を合意形成を図っていかないと、ということもありまして今日お集まりいただきました。この後、協議会に入らせていただきまして、執行部から説明を聞いた上で、今後どう存続を進めていくのかを探っていきたいと思いますけれどもよろしいでしょうか。意義ございませんでしょうか。

〔異議なしという声あり〕

委員長(山田徹さん)

異議なしと認めまして、暫時休憩といたします。

この後執行部に入ってください、協議会を開催いたします。開催時刻は9時25分といたします。

午前9時16分 休憩

午前10時45分 再開

委員長(山田徹さん)

休憩を解いて再開します。

協議会にて町長以下執行部からの説明があったわけですが、大方針としてはみなし上下分離方式で

存続するということになりました。これで皆さんご確認いただいたと思いますけれど、この方針で御嵩町議会もこれから御嵩町が可児市、八百津町と協議の上その後名鉄に協議に行くわけですが、そういった方針で臨むことにご異議ございませんでしょうか。

〔異議なしという声あり〕

委員長(山田徹さん)

では、異議なしと認めます。

これより、御嵩町は議会の方針としまして、みなし上下分離方式で名鉄広見線を存続するという御嵩町の方針をバックアップするということでよろしく願いいたします。

続きましての協議事項、次回の委員会の開催日程についてですけれど、先程議会としてどのように動くかというご質問もあったんですけれども、今後協議を進めていく中で、何か動きがありましたら、それと可児市議会の方も先程議長からお話もありましたが、まだ特別な動きはないということで、向こうの方の動きがありましたら御嵩町の特別委員会としても招集をかけていきたいと思いますが、これについて異議ございませんでしょうか。

委員(鈴木秀和さん)

次回は特に決めないということですか。

委員長(山田徹さん)

はい。次回の日程は決めないということで、特別何かありましたら招集をかけたいと思います。

委員(高山由行さん)

委員長におまかせします。

委員(岡本隆子さん)

それって、行政で協議していくと言われたんですけれども、その中で動きがあって、特別委員会に諮ることがある場合に開催ということでしょうか。

委員長(山田徹さん)

おっしゃるとおりです。今回の招集のような形になると思いますのでよろしくお願いします。

委員(鈴木秀和さん)

中間報告までしか終わってないんで、形としては最終報告まで当然視野に入れてという前提で、6月までですので、どこかで向こうの動きもこっちの動きも含め区切りをつけなくてはならないということでよろしいでんですかね。

委員長(山田徹さん)

その辺りはまた協議をしていきたいと思いますがよろしくお願いします。

ほかに何かご意見ございますでしょうか。

委員(岡本隆子さん)

最終報告をするわけですね。それは御嵩町が決める前に出していく感じですか。いつの時点で最終報告するのでしょうか。

委員長(山田徹さん)

なかなかその辺りも難しいご質問ですので、即答はしかねますけれども、これにつきましても今後の動きに合わせて協議をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

他になれば本日の協議事項は全て終了しました。これにて特別委員会を閉会いたします。

お疲れ様でした。ありがとうございました。

午前10時50分閉会

上記のとおり会議の経過を記載して、その相違のないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

会議録署名者

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)問題対策特別委員長 山 田 徹